レッスン：PYR 94

テーマ：様々なステートにおけるLifeのスパーク

PYR 94 KE09 L No.1 15/10

私の姉妹、兄弟たち

スピリット、光そして火の子供達よ。私たちは常に主、絶対、主の聖性の中に抱かれています。

Ｑ：3つの太陽についてですが、光の輝きが球体の中心から来るのを見るのですか、それともその形全体から来ているのでしょうか？

Ｋ：球体全体が光の源であり、光の輝きは球体の回り、外側から発せられ、周辺に輝き出て行きます。それぞれの球体からの光線は他の光線の中に入っていきますが、色が混じり合うことはありません。そして私たちの諸体はそれらの光線の中にあります。

Ｑ：私たちの現在のパーソナリティーと永遠のパーソナリティーとの関係は生命の木の上でどのように理解したら良いでしょうか？

Ｋ：永遠のパーソナリティーと言う時、それが永久的であるという意味ではありません。それを,　永遠的(permanent)と呼ぶ理由は現在のパーソナリティーとの関係において、永遠のパーソナリティーの上に全ての現在のパーソナリティーの経験が記録されるからです。**しかし、実際には永遠のパーソナリティーにではなく、そこに根ざしているLifeのスパークに記録されるのです。そしてそれは新たなそれぞれの現在のパーソナリティーと共にやってくる乗り物であり、それが私たちの内側にある永遠のアトムです。**

　潜在意識は永遠のアトムの中にあり、しかし同時にLifeのスパークがこの永遠のアトムの中にあり、それは実際Lifeのスパーク以外の何ものでもありません。

　そして**永遠のアトムの中には高次ノエティカル体があり、それは現在のパーソナリティーが自己実現に到達して高次ノエティカル体を使用するのを待っています。**私たちの存在は私たちの内側にあり、それはそれぞれの**全ての現在のパーソナリティーを転生させる永遠のアトムの中にあります。**

Q：Lifeが現在のパーソナリティーを活性化させると言い、それゆえに（＊現在のパーソナリティーは）影であると言います。しかし、私たちが他の現在のパーソナリティーを見る時、私たちは主を見ているのであり、その現在のパーソナリティーの態度、行動を見るべきではないといいます。私の質問は：その現在のパーソナリティーがまだ成長の途上にあってまだLifeの本質を現していないのに、どうして主を見ていると言えるのでしょうか？

K：はい、**私たちは主を見ています、なぜならその現在のパーソナリティーの内側には境界、限界のない主がいるからです。**私たちの肉体はLifeの境界ではありません。そしてLifeのスパークは内側に根ざしていると言いますが、同時にそれはあらゆるところにいるのです。

 　Lifeが制限ある現れの中、または限界のある何かの中に入ることができると述べたでしょうか？ノーです。反対に、**Lifeは諸宇宙さえも包み抱くことができます。神の偉大さを言葉で表現することはできません。主、神は多くの宇宙さえも包み込みことができます。ですから、私たちが誰かを見る時、同時にそうとは知らずに私たちはそのスパークを見ているのであり、スパークが私たちの目の前にあるのです。なぜなら、それはその現在のパーソナリティーの中心だからです。**

　**その現在のパーソナリティーは影ですが、しかし影を創造するのはスパークであり、そのスパークが目の前にあるのです。真の五感を発達させた人はそれを見ることができます**、しかしその人はそのヒポスタシス、状態の偉大さを見ることはできないでしょうが、しかしそれがそこにあることを認識することでしょう。いいですか、**高次ノエティカル体の目をもってしても、そのスパークの形を詳細に見ることはできません。なぜならそれがあまりに輝いているからです。高次ノエティカル体と同じ形のものを見るでしょう。しかし、天人の体の形を詳細に見ることはできないでしょう。**

Q：それはひどい言葉で現在のパーソナリティーを批判したり、叱責したりすべきではないということですか、なぜならスパークが背後にいるからということでしょうか？

K：勿論、私たちはその現れを導き、抱きしめるべきです。悪い現れ（＊良くない人）は癒すべき病気の現れであると考えるべきです。

　しかし、私たちは建設的な批判ですら批判であるということに気づくべきです。確かに批判は許されますが、しかし一番先に批判すべき対象は私たち自身です。皆さんは誰かに直接的に“あなたは悪い”と言うべきではありません。それはジャッジ、批判であり、それは即座に自分自身に跳ね返ってくるでしょう。その人の行動が多くの人々に悪影響を及ぼしているのでない限り…もしそのような場合には、あなたはムチを手に取る必要がありますが、しかし多くのアガピと共にそうするのです。

Q：現在のパーソナリティーとして私は経験を重ね、私の永遠のアトムにそれを加えるために、ここにいます。私の内側のスパークは現在のところ活性化されておらず働いていないようです。なぜなら、もし活性化されているなら制限なしに見ることができるはずだからです。

K：Lifeのスパークが行っていることを見ることができなので、それは非活性な状態にある、とあなたは言います。Lifeのスパークは完全にLifeに本質を有しています。そして創造界の全ての法則及び現在のパーソナリティーの全ての法則もその中にあります。そしてLifeのスパーク内にある法則は全ての人の中にあり惑星ロゴスと共同で働いています。

　あなたにはLifeのスパークの状態が見えません、しかしだからといって、それがあなたの前にないということではありません。もしそうであるなら、その現在のパーソナリティーは存在していないはずです。活性化されていなかったことでしょう。スパークの意味を、あなたがこうあるべきであると思うように見ないでください。

　まず、影と言う時、私たちは影はヒポスタシス（＊状態、今人間として生きている状態）の背後に光の源を有していると理解しています。そしてその影がいくらか離れているのです。しかしLifeに関してはそうではありません。***Lifeは周囲に影を創造し、その中にさえ存在しているのです。***私たちはLifeの能力を扱う必要がありますが、現在のパーソナリティーとしてこの実存の波動において全てを扱うということではありません。

　この実存の波動は影の五感によってアプローチされています；私たちは3次元にいて、それは創造界における現れの波動としては最も低い波動です。なぜなら私たちは物質を利用しているからです。

　ですから肉体は境界ではなく、それはLifeにとって障害物ではありません。ですから実際、その体は私たちの目の前にあります；しかしこの目、この視力ではそれを見ることができません。この実存の波動における最も高い視力でもそれを完全に見ることはできません；その輝きを見ることができるのみです。

　影であるのは現在のパーソナリティーであり、Lifeのスパークは影ではないことを認識するべきです。私たちの努力とは、Oneの本質を現すことです；私たちはそれを目指しています。現在のパーソナリティーはその影ですが、Lifeのスパークは違います。それはこの波動のなかに存在しています、ただ私たちには見えないのです。それゆえに最愛のお方は弟子達に言いました、“彼（＊主、神）は創造界において全ての人間を生かしている光である”と。神は実際に私たちの中に、全ての人の中にいます。神は一つですがそれは多重性のステートにあります。

　このリアリティーを理解するのは難しいかもしれませんが、しかしそうなっているのです。私たちに多くの神がいるのではなく、唯一の神があるだけですが、それが多重性というステートにあるのです。；私たちの内側のスパークですら、この多重性という質を有しています。私たちは現在のパーソナリティーとしてではなく自分自身を現すことができます、私たちがそうしても私たちはそれに気づかないのです；私たちは多くの体を投射する能力があり、同時に大きくも小さくもなることなく、それらの体の中で完全であることができるのです。**それら全ての体は一つの体が投射されたものではありません、それらの体はみなオリジナルな体です。投射されたものをオリジナルと言うことはできませんが、それらは皆オリジナルなのです。それはLifeの多重性の能力です。**そうでなければ、個々のスパークとして投射されることができなかったことでしょう。私たち一人一人はLifeの海から来ていて、自己実現に到達しようとしてここにいるのです。

　つまり、現在のパーソナリティーの経験がLifeのスパークに与えられ、そのようにして私たちは誰か他の人の私とは異なる“私は私である”を獲得するのです。

　Page3

Q：夢を覚えていない人は、悪夢を思いださないようにバリアーが作られている、というのは本当ですか？

K：なぜならば、この実存の波動のなかで彼等が受け入れない何かを夢として見たからです。勿論、何であれ彼等が夢として見るものを彼等は体験するのです。それは彼等の気づきの真のレベルを、あるいは何であれその体験の結果として彼等がそれに傷ついていることを述べています。**思い出さないということはディバインからの贈り物とみなすべきです…夢だけでなく、過去の転生をも。もしその人が思い出す用意ができるようになったら、その時には思い出すことはその人にとって有益となりますが、用意ができていないのに思い出すことは本人にとって呪い、悪夢となります。**

Q：しかし、別の類の夢があります。例えば、映画を見て恐怖を感じ、その結果として夜になって怖い夢を見るとか。

K：それは映画が潜在意識に記録されたから、またはあなたが何かを聞いて、その出来事があなたの気持を深く傷つけ、そしてその晩に何であれ潜在意識に貯蔵されたものと似たような出来事が夢として創造されるのです。それはまた日常生活における出来事に関係した結果かもしれません、ある出来事を目撃して大きな影響を受け、夜になってそれと似たような夢を見るということもあります。

　夢を覚えているからといって、それを詳細に全てを覚えているという意味ではありません。それらの出来事をあなたがどのように理解したかにより、そしてあなたがどれだけ覚えているかによります。

　現在のパーソナリティーが悪夢でうなされるのは、夢が潜在意識の中に記録され、あなたの潜在意識が現在のパーソナリティーに影響を与えるからです。特にそれが表面のレベルに貯蔵された場合には。勿論、悪夢を思い出すということは、それが表面に貯蔵されたのですが。

ですから、現在のパーソナリティーの心の平安や静寂を乱すものは避けるべきです。おそらく、そのようなものにあなたは興味を抱くかもしれません。そしてそのようなものに対する興味は2つの小さなエゴのより小さな方がネガティブな体験をしたいと欲するからです。美しい夢はより大きな方のエゴの結果であり、それはLifeのスパークの方へ進んでいく方のエゴです。私たちは対立する二元の諸世界に住んでいるのです。

Q：統合失調症または人格が分裂しているような人は、行動が完全には調和、統一されておらず、ある時にはスムーズにいっても時には問題が生じます。そのようなケースでは気づきの本当のレベルはどうなりますか？

K：気づきのレベルは分割されたパーソナリティーとは関係ありません。おそらく、誰かはより高い気づきのレベルにありながらも、そのような分裂したパーソナリティーを経験する人もあるでしょう。

　確かに、そのような人々の行動から気づきのレベルを決めるのは非常に難しいものがあります。同調し､見ることができる人ならその特定のパーソナリティーの気づきのレベルを知る事ができます。なぜなら、その人はサイコノエティカル体の形を見ることができ、またその精神的アンバランスの背後にどのような問題があるのかを見ることができます。

　それらのパーソナリティー達は英知を現すことさえできます、彼等の気づきのレベルから得られる英知以上の英知を現すことができます。なぜなら、引き裂かれたパーソナリティーは時には2つの小さなエゴよりも大きいので、より小さなエゴに邪魔されることなくそれ自身を完全に現すことができるのです。2つの小さなエゴのなかのより小さいエゴがそれ自身を全く現さない時、より大きなエゴはLifeのスパークの英知に接することができるのです。

Page4

　だからといって、より大きな方のエゴが現在のパーソナリティーとは関係なく成長しているということではありません。なぜなら現在のパーソナリティーとはより大きなエゴとより小さなエゴの両方だからです。ですから分裂したパーソナリティーが生じるのです…なぜならある瞬間は片方が全体として現し、別の瞬間にはもう片方が全体として自分を現すからです。そしてそのようなタイプの現れは絶えずそのような波動を発している可能性があります。

　アンバランスはいろいろなことの結果である可能性があります。残念ながら科学あるいは医師はそのような人々をサイコノエティカル的な病気として見ていません。しかし実際にはサイコノエティカル的な病気なのです。そして肉体の病気ですら、現在のパーソナリティーが自分自身をどのように現しているかの結果なのであり、それは必ずしも現在の転生から来ているわけではなく、過去の全ての転生と経験の結果なのです。**なぜなら、現在のパーソナリティーとは過去の全ての転生と経験の結果だからです。**

Q：それでは、このトランスパーソナル心理学では現在のパーソナリティーを助けるために過去生を見ますが、そこには問題があると言うのですか？

K：もしそれが催眠療法によって行われるのなら、私たちは全くそれに賛成しません。その場合、相手を助けようとする人は、相手の過去に入ろうとします。しかし実際には、何かが現在のパーソナリティーに問題を引き起こしているなら、その原因は現在にあることを意味します。ですからその場合、過去に戻る必要はないのです。そしてエレブナではレッスンに参加している心理学者や精神科医に対して、そのことを認識することができるように助けています。そして多くの探求者たちは長い間エレブナのレッスンに参加することによって、サイコノエティカルな病気を抱えている人々を助けることができるようになっています。

　過去の原因が、現在においてそのパーソナリティーに問題を引き起こしているということは、その原因は過去に留まっているのではなく、潜在意識のマインドの表面にあるということで、つまり現在なのです。原因は現在にあり、もはや過去にはないのです。さもなければ、もし過去にあるのならその問題は現在のそのパーソナリティーに問題を引き起こすことはできないからです。つまり、もし潜在意識の深い所、潜在意識の海の深部に留まっていて、徐々に表面に浮上してきて表面に浮いているなら、優秀な心理学者あるいは精神分析医、精神科医はそのことを認識して、その原因を見いだして、それを潜在意識の深い所に押し入れるようにすべきです。患者であるパーソナリティーにその原因を見せると、その原因により以上に同調してフォーカスするようになってしまいます。

　潜在意識の深い所に押し入れる方法は、潜在意識の表面に何か別のものを置いて、その結果表面にあったものが下に押し込められるようにするのです。つまり、するべき努力とは、そのパーソナリティーが症状の原因である出来事に全くフォーカスしないように、そこから完全に意識をそらすことができるようにするのです。

　上に何かを置くことによって、潜在意識の表面を再調整するのです。なぜなら、なんであれ表面にあるものがその現在のパーソナリティーの現れだからです。

Q：もし人がネガティブな考えを持っている場合、その場所にポジティブな考えを置いたからといって、それが変わると思いますか？

K：その現在のパーソナリティーはそのネガティブなものから完全に意識をそらす、つまりフォーカスしないようにすべきです。すると徐々にゆっくりと潜在意識の表面にあったものがポジティブなものに代わり、ネガティブなものに影響されなくなります。なぜなら、その人に問題を引き起こしていたものはネガティブなものだからです。

　潜在意識にポジティブなものを置くのは問題を引き起こしません。そして二元性（なぜなら私たちは二元性の諸世界に生きているからです）は生きのこることを望みます、なぜならそれはネガティブなエレメンタルによって大きな影響を受けているからです。私たちはネガティブなエレメンタルの海の中で生きています；私たちはそれに囲まれています、なぜならネガティブなエレメンタルは人間の無知の結果だからです。ですから真剣な探求者たちのやるべき努力とは、常にポジティブな状態に留まるようにすることです。

Q：ネガティブのエネルギーを低下させるために、ネガティブな事にフォーカスすることを止めます。ネガティブなことを考えるのを止めます。しかし私たちはネガティブな思考についてポジアティブに考えようとすることはしません、なぜならそうすると直ちに2つの対立するものがつながってしまうからではないでしょうか？

K：プラスとマイナスを足すと、マイナスになります。つまり、物事のポジティブな側面について考えることによって、ネガティブなことに触れることになります。つまり、ネガティブなことに

フォーカスしなくなり、そのことを忘れると、ネガティブもあなたを忘れるのです。すると徐々にゆっくりと、もしあなたがネガティブなことを忘れると、ネガティブなエネルギーが失われていきます。なぜならあなたはそれにエネルギーを与えないからです。そうすることが簡単であるかどうかは別問題ですが、しかし適切な助けがあればそれは可能です、そしてそのパーソナリティーはネガティブ、否定性から解放されていきます。このようにして否定性が生き残るチャンスがなくなるのです。

Page5

 　あなたは次のことを覚えておくべきです；適切な努力と助けがあればネガティブなものが勝つことはありません。なぜなら現在のパーソナリティーとしての私たちの目的は啓発に向かって進むことですが、しかし探求者としてあなたは忍耐深くあり、そしてネガティブなものに屈従してはいけません；それは簡単ではありませんが、しかし自分に自信を持ち、ネガティブなものがエネルギーを失い、ネガティブなものが生き残るチャンスはないということに自信をもってください。

Q：Lifeのセルは進化・成長のプロセスを進み、絶えずより良い状態になっていくのですか？

K：別の理論がよく言うような進化というようなものはありません；人間は人間であり、Lifeの初めから惑星上においてそうでした。

Q：私は人間のことを言っているのではなく、しかし人間の身体を創造する原子のことを言っているのです。

K：身体において、物理的現象や環境に耐えることの出来る能力が変化するかどうかと言えば、答えはイエスです。現在でもいろいろな人間の種があり、肌の黒い人種の方が皮膚にダメージを与える光線に耐えることができます；黒い皮膚はより多くの光線に耐えることができます、皮膚の色がフィルターとして働くからです。現在でもこの地球上には、寒い気候により多く耐えることのできる人種がいます。ですから、身体は変わることができます；つまり地球における気象条件の変化に耐え、順応できるように。

Q：私は思うのですが、物質界を構成するユニットに知的進化があるのでしょうか。人体の細胞にも命があり、癒えることができます。ですから物質の様々な質にもそのようなことがあるのでしょうか？

K：それらは初めから決まっています、しかし人間の場合には異なっています…原子の構造は同じですが、サブスタンス（＊中身、物質）が異なります。それは進化のプロセスによって決まるのではなく、初めからそのようになっているのです。

　進化と言うとき、徐々に身体が母親の子宮の中で形成されますが、パーソナリティーはそこにはおらず、身体が徐々に形成されていきます。身体の頭と背骨が築かれる精子があり、それが肉である物質、つまり卵子に提供されます。卵子はイブがアダムに与えたリンゴを意味します。

　しかし、精子とは何でしょうか？エレブナでは頭のセンターは完全にロゴス的で、それは実際ロゴスです。それは人間のロゴス的現れを意味します；人間のイデアはロゴス的現れであり、現在のパーソナリティーです。なぜなら、それはLifeそれ自体によって活性化されるからであり、それは男性または女性であろうとロゴス的です。***現在のパーソナリティーは現れであり、創造物ではありません。しかし身体は聖霊的に創られたもので、それはLifeによって現在のパーソナリティーに与えられたものです、身体を使って自らを現すようにと。***

　Lifeの他の王国においては、それが動物界であれ植物界であれ、または鉱物界であれ、それらは様々なアークエンジェルのオーダーによるものです。あなたが自己実現に到達すると、皆さんもアークエンジェル達が行っているように、Lifeのいかなる王国に属するものでも創造し、築くことができます；もしそうしたければ動物を、または木を創造することができます、もしそうすることの聖なる理由があるなら、何であれあなたは創造することができます。

　例えば、あなたはある出来事において誰かを助けるために一匹の動物を創造することができます、そして人々もなぜその動物が誰かを助けたのかと深く考えることもないでしょう。もしあなたが身体を物質化して誰かを助けるなら…その場合、人間達はその男性または女性は誰なのか、どのようにして現れて、なぜその後に消えたのかなどと考えることでしょう。しかし例えば、犬が来て子供を助けたら、死ぬところだった子供を助け、その後犬が消え去っても、人間達は同じような質問をしません。子供を助けたのはただの犬だったからです。その様なケースがあります。

Page6

Q：パーソナリティーは進化成長しますが、人体は違うのですか？

K：レッスンで述べましたが、身体は現在のパーソナリティーではありません；それは現在のパーソナリティーが現れるための手段です。肉体はLife-personalityが現在のパーソナリティーとして現れるのを助けるためのものです。

**アダムとイブはLife-personalityであり、Lifeのスパークの現れとして、そして高次ノエティカル体を使用し、現在のパーソナリティーではありません。**

そしてLifeのスパークによって活性化されることによって、現在のパーソナリティーとして現れる能力を持つのです。

　最初は、Life-personalityとして、それはLifeのスパークの現れです；つまりアダムとイブとしてのLifeの現れの質と同じです。その現れが最終的に身体を提供され、そして現在のパーソナリティーとなるのです。そしてその現れの諸体はもはや天人の体に似てはいません。

レッスン　PYR 94 エクササイズ　No.1

目を閉じて静かに座り、心を騒がせるもの全てを解き放ちます…真っ白な自分を見、自分の形の境界を感じます…同時に純白の五芒星の中で守られている自分を見ます…あなたは純白の五芒星の中で守られています…

　それでは深くて快適な呼吸を始めます…息を吸う度に白いあなたがより輝くようになり、息を吐く毎にあなた自身の輝きに影を落とすものが消えていきます…純白の輝きに包まれたあなたがより輝いていきます…息を吸い、息を吐くたびに真っ白なあなた自身の中のシミ、汚れが消えていきます…

　今や白いあなたがあまりにも輝いてきて、真っ白な光の太陽のようになり、あらゆる方向にその光を放っています…太陽のように純白の光の輝きを周囲に放っているあなた自身を感じてください…エネルギーが充ち満ちているのを感じます…それを感じてください…そして同時に深くて快適な呼吸を続けます…

　息を吸う度にエネルギーが内側に満ちてきて、エーテル活力が身体の中に入ってきます…それを感じます…エーテル活力が身体の全ての原子、細胞そして分子に入り、その純白の光の輝きがあらゆる方向に広がっていきます…あなたは他の全ての同胞の人間達にアガピの輝きと良い健康を放っている太陽であり、同時にあなた自身も良い健康に恵まれています…

　あなたは困っている全ての人間を抱きしめます…それらの人々が良い健康状態の中に笑顔を見せているのを視覚化し、同時にあなたの愛する人々も良い健康を享受しているのを見ます…そしてあなたは彼等を抱きしめ、愛する人々が健康であることを願います…そして彼等を抱きしめる時、自動的に彼等も純白の輝きの中にいるのを見ます、なぜならあなたが純白の輝きを放つ太陽だからです…そして同時に地球全体を視覚化し、それ全体をその光の輝きで包みます…地球上の全ての人間が良い健康に恵まれ、より良い日々を過ごすことを願います…あなた自身が常に良い健康状態にあり、エーテル活力に満ちていて、自分自身を助け、同時に他の同胞の人間達を助けることができるのを願います。

　最愛のお方のアガピと祝福があなたに、あなたの愛する人達に、そして世界全体と共にあることを願います…私たちは常に主、絶対、主の聖性の中に抱かれています。終わります。

EREVNA PYR94 KE09 LNo.1 15/10